

大会宣言

私たちは、一人ひとりが尊重され、差別や偏見のない、安心して暮らせる社会を目指し、「互いに支え合い歩む未来へ ～差別・偏見のない共生の社会～」をテーマに、ここ福島市において第18回福島県男女共生のつどい・福島市男女共生セミナー2019を開催しました。

今回の大会テーマには、さまざまな想いや異なる考え方を尊重し、個性を受け止め、多様性を認め合える社会の実現に主体的にかかわろうという想いが込められています。だれもが思いやりの心で支え合い、共に歩み、こころ豊かに暮らす社会をつくりあげることが必要です。

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故から8年が経過しました。未だ震災・原発事故の爪痕が消えず、復興は道半ばですが、すべての人が希望を持ち、安心して暮らすために、性別などによる差別、偏見、習慣を超えて互いにその人権を尊重し合い、個性と能力とを十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、ここから更なる一歩を踏み出します。

わたしたちは、宣言します。

- 一 基本的人権が侵害されることなく、一人ひとりが個人として尊重され、その能力を十分に発揮できる地域づくりに取り組みます。
- 一 男女共同参画の実現に向け、その歩みを止めることなく、あらゆる課題に積極的に取り組みます。
- 一 わたしたちの取り組みが次世代に受け継がれ、誰もが笑顔で暮らせる真に多様性を認め合う成熟した社会の実現を目指します。

2019年11月23日

第18回福島県男女共生のつどい・福島市男女共生セミナー2019実行委員会